

ヤツデヒトデ (Cushion sea star)

Coscinasterias acutispina



ヤツデヒトデ



アワビ種苗の放流前駆除のために設置した罠に集まる個体

発生生態

京都府では5～6月頃に殻長3cm程のアワビ稚貝を放流していますが、放流初期の死亡要因のトップは本種による捕食です。単体では殻長3cm程度までのアワビしか捕食できませんが、複数の個体が集団で殻長6cm程度のアワビを捕食する状況も確認されています。

防除対策

日中は岩陰や転石の下に分布しており、効果的に駆除することは困難なため、二枚貝等の餌を入れたトラップを設置し、集まったところを回収するのが効果的です。なお、本種は腕を切断しても死亡せず、別々の個体に再生して増殖するため、回収個体は陸上で処分することが必要です。